

## 平成25年度 第1四半期の環境監視調査結果について

平成25年4月～6月までの水質調査の結果は、管理目標値を満足していた。また、陸生・海生生物については、過去の調査結果と比較しても顕著な変化は見られていない。

項目		調査時期	調査結果概要	
水質	陸域工事排水の水質	4月 8日	管理目標値内であった。 ・水素イオン濃度:6.9～7.1 ・浮遊物質濃度:2.0～4.0mg/L(日平均値)	
		5月 8日		
6月 5日				
陸生生物	ハヤブサ	4月 9日 4月23日 5月10日 5月21日 6月 4日 6月18日	鼻線島において、全ての時期に雌雄各1個体の生息を確認した。4月から5月にかけて雛3羽を確認し、5月から6月は幼鳥2羽を確認した。	写真1
	植 生	5月7, 8日	イヨカズラを7箇所計20株、ジュウニヒトエを50箇所計528株、イヌノフグリを6箇所計79株、ギンランを2箇所計5株、キンランを3箇所計7株確認した。	写真2
海生生物	潮間帯生物	4月25, 26日	植物ではクロメ、イワノカワ科など48種、動物ではカメノテなど35種を確認した。	写真3
	海藻草類	4月25, 26日	クロメ、サビ亜科など56種を確認した。	
	底生生物	4月25, 26日	ムラサキウニやマナマコ、アカウニなど5種を確認した。	
	スナメリ	4月～6月 (週1回・計13日)	計30回、延べ77頭を確認した。	
	カクメイ科等の貝類	5月8～10日	カクメイ科の貝類は確認されなかった。 落石の危険性があるため、安全を考慮して、タイプール2箇所のうち1箇所で調査を実施した。	

## 【参考】その他の環境調査結果

## ○カラスバト

4月～6月の調査の結果、計画地点では姿・鳴声とも確認はなかった。

なお、鼻線島では4月に1回姿を確認した。

## ○カンムリウミスズメ

4月～6月の調査の結果、カンムリウミスズメは確認されなかった。

## 【陸域工事排水の管理目標値】

項目		管理目標値
陸域工事排水	水素イオン濃度	5.0 以上 9.0 以下
	浮遊物質濃度	日平均 150mg/L 以下

【調査写真】

写真1:ハヤブサ



オス(4月23日)



メス(4月23日)



ヒナ(4月23日)



幼鳥(6月4日)

写真3:海生生物(4月25, 26日)



クロメ



カメノテ



マナマコ



ムラサキウニ

写真2:植生(5月7, 8日)



イヨカズラ



ジュウニヒトエ



ギンラン



キンラン

以上